

大阪市立東生野中学校

校則の概要

重点目標

1. 時を守る～登校時刻・授業開始時刻遵守の徹底

- ・予鈴登校、本鈴着席を徹底させましょう。
- ・集会時には、予鈴で整列ができるように指導しましょう。
- ・授業時は、チャイム着席を徹底させましょう。

2. 場を清める～校内美化の励行

- ・清掃活動を徹底させましょう。
- ・三足制を遵守させましょう。
- ・学校周辺地域の美化にも努めさせましょう。

3. 礼をつくす～挨拶・返事の励行

- ・常に高校入試を意識した、中学生らしい清潔な服装で登校させましょう。
- ・生徒が自ら爽やかな挨拶ができるよう指導しましょう。

生徒会目標

- ・美しい学校
- ・規律ある学校
- ・楽しい学校

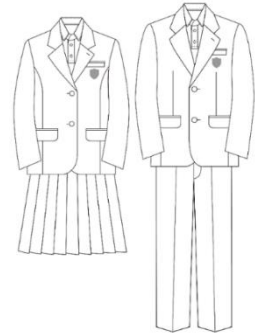
服装について

【A タイプ】

- ・ 本校指定の標準服（ブレザー、スカート、ポロシャツ）を着用すること。
- ・ ボタンは本校規定のものを使用し、すべてとめる。
- ・ ブレザーの下には指定のポロシャツを着用し、肌着は、白のシャツを着用すること。（タートルネックやフード付きのものは禁止）
- ・ ポロシャツのすそはスカートの中に入れる。
- ・ スカートの丈はひざの高さ程度で着用すること。（腰もとで折らない）また、丈を不必要に裁断しない。
- ・ ソックスは白色で足首を覆う長さ。ワンポイント、ライン入りは禁止。
- ・ ストッキング等は、ベージュ・黒色を着用する。

標準服

A B



【B タイプ】

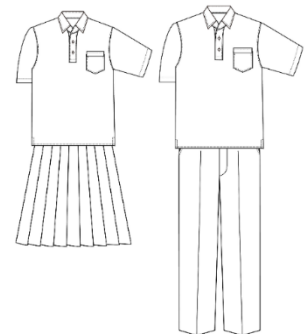
- ・ 本校指定の標準服（ブレザー、ズボン、ポロシャツ）を着用すること。
- ・ ボタンは本校規定のものを使用し、すべてとめる。
- ・ ブレザーの下には指定のポロシャツを着用し、肌着は、白のシャツを着用すること。（タートルネックやフード付きのものは禁止）
- ・ ポロシャツのすそはズボンの中に入れる。
- ・ ベルト（黒・茶・紺の無地、華美な装飾のないもの）を必ず着用すること。
- ・ ソックスは白色で足首を覆う長さ。ワンポイント、ライン入りは禁止。

※ A・B タイプ共に変形ブレザー、ズボン、スカートは禁止。

【夏の服装】

- ・ 本校指定のポロシャツとズボンもしくはスカートを着用する。
 - ・ その他の規定は冬服と同じ。
- ※ 必ず肌着を着用する。肌着は、白の半袖シャツ又はランニングシャツ。
- ※ 市販のポロシャツも可とするが規定を守る。（別紙参照）

夏用標準服



冬季の防寒着

- ・ 標準服の下にVネックのセーター・ベスト（無地・紺色・ボタンなし）を防寒着として着用することを認める。（カーディガン、ファスナー付きは不可）
- ・ 防寒着の着用を認める。
- ・ 手袋・マフラーは登下校時のみ使用してもよい。（1階の靴箱で着脱する）
- ・ カイロの使用は認めるが下記に注意する。
（低温やけどに気をつける・授業中に出さない・学校で捨てない・投げたり遊び道具にしない）
- ・ 膝かけの使用は認めない。（制服や防寒着をかけるのも禁止）
- ・ スカートの下に長ズボンをはくことは認めない。
- ・ 女子の防寒着は、ストッキング・タイツ・レギンス可、ただし黒、ベージュのみ、これらを使用する場合でも校則通りに上から靴下をはく。

※ 衣替えの期間は設けない。気候や各自の体調に合わせて標準服の調節を行う。

※ ポロシャツ、セーター、ベストについて原則指定のものを着用する。規定を守れば市販のものを着用してもよい。

通学シューズ

◎本校は3足制

- ・ 白色、ひも付き運動靴を使用すること。靴ひもも白とする。（反射板は可）

※ 着色ライン、ワンポイント、バスケットシューズは禁止。

校内シューズ

- ・ 校内で使用する上靴、体育館シューズは規定のものとする。
- ・ 上靴の使用範囲は、体育館以外の校舎内、タイル貼りの所とし、セメントの所（体育館までの渡り廊下）は下靴を使用する。
- ・ 体育館シューズは体育館のみ使用する。

その他

- ・ 登下校は標準服であるが、部活動終了後は、運動服装でもよい。
- ・ 原則として体育時以外では、ジャージを着ない。
- ・ アクセサリー等の不必要な装飾品を身につけることは認めない。
- ・ 夏場のみ登下校時の帽子着用を認める。

頭髪について

【中学生らしい清潔で端正な髪型】

- ・ 奇抜でない範囲（極端な段差、左右非対称な刈り上げ、編み込み）は禁止。
- ・ 頭髪加工（パーマ・染色・エクステ）及びワックスなどの整髪料の使用は禁止。
- ・ 不必要な装飾品（ピアス、イヤリング、ネックレス等）を身につけることや化粧（まつ毛エクステ色付きリップ・カラコンも含む）、過度な眉ぞり、マニキュア等は禁止。
- ・ 髪が肩より長い者は髪をゴムで束ねること。髪留めのゴムやヘアピンは、黒・紺・茶色のものを使用する。

持ち物について

カバンについて

- ・ 登下校では制鞆（リュック型）を使用する。入りきらない物は、サブバッグに入れて登校する。
- ・ キーホルダーは目印程度（生徒手帳サイズ）制カバン・補助力カバン、各1個ずつ、計2個まで。
- ・ 学校生活に不必要な物は持って来ない。見つけた場合は物を学校で預かり、保護者に連絡して取りに来てもらう。（携帯電話、スマホ、漫画、トランプ等の遊び道具、おかし類など）